

エチレングリコールの分析

エチレングリコールは、溶媒、不凍液、合成原料など、一般家庭や工場などで多量に使用されている化合物です。グリコール類は、生分解性がよく環境中では速やかに分解されるものの、毒性を持つものもあり、特にエチレングリコールについては、PRTR 第一種指定化学物質となっています。

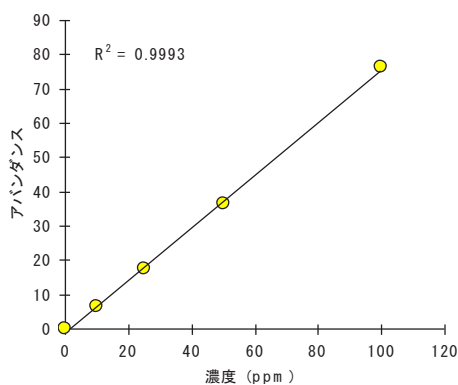
当社では環境水、排水中のエチレングリコール分析をはじめ、大気中のエチレングリコールの分析も可能です。

本レポートでは、大気及び排水中のエチレングリコールの分析事例を紹介します。

大気中のエチレングリコール分析は、大気中に存在するエチレングリコールを固相捕集により濃縮し、有機溶媒で溶出後、GC/FID(又はGC/MS)により分析します。

GC/FIDによる大気試料中のエチレングリコール分析

検量線



エチレングリコールの検量線

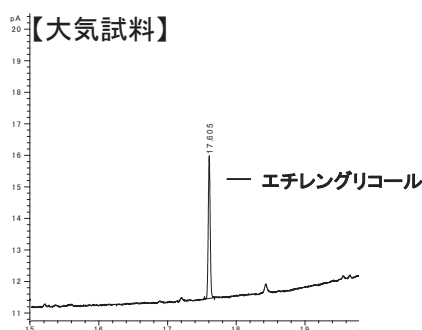
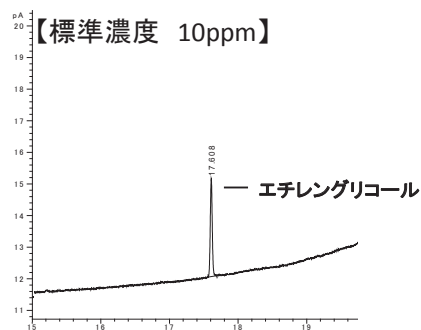
物性情報

化学名:エチレングリコール、別名:1,2-エタンジオール
 化学式:C₂H₄(OH)₂
 沸点:197.3℃
 分子量:62.07



GC/FID装置

分析結果



GC/MSIによる排水中のエチレングリコール分析

